



●開催日：8月3日(日) ●開催場所：長野県内 ●主催：NASC SAND WORKS PROJECT Tel 026-273-4188 <http://www.nasc-swp.com/>

ジムニーだけの本格ラリー「ジムニーラリーチャレンジ」第2戦が、8月3日(日)に長野県内で行なわれた。今回は、さらにハードなコース設定でエントラントたちを唸らせていた!

EVENT REPORT
ジムニー
ラリーチャレンジ
第2戦

◆写真&文 NASC SAND WORKS PROJECT



鍛え抜かれたハートとテクニックで難コースを制覇

千曲川周辺に猛者が集合
ジムニーで挑む本格ラリー

シリーズ第2戦を迎えたジムニーのワンメイクレイシリーズ。今回は第1戦目より設定をよりハードにした、テクニックが試されるコース。またナビゲーションも、GPSポイントを多くして本格的なラリー設定になっている。

午前9時のスタート。林道走行を2本消化したエントラントは、今ラリー初のSSの千曲川河川敷に集合。ここは1周約4kmに4カ所のチェックポイントが設定され、各チェックポイントは事前に緯度・経度がルートブックに記載されているため、GPSポイントとして設定。また、GPSを持たない参加者のために分かりやすくするため、蛍光テープなどでコースが指示されている。

コースは砂、石、水、泥すべてのテクニックを試されるステージ。出場者はコースが読めず水没、泥でスタックして動けないクルマが続出。4WDで泥遊びが楽しめる設定となっていた。午後、林道3カ所を走破し、ゴールの聖山パノラマスキー場へ向かう。しかし、最後に待ち構えていたのは林道2kmに掘られた大きな10本の溝。ここは足回りの完成度、テクニックが試される。スタック車両が出ながらも、全車両とも指定時間内に何とかゴールすることができた。

ノーマル車両でも参加できるジムニーラリーチャレンジその第3戦は11月23日(日)に開催予定。さらに楽しいコース設定で、エントラントを待ち受けている。

EVENT REPORT

デッドニング
体感試聴会

◆文：編集部

●開催日：8月2日(土) ●開催場所：埼玉トヨタ自動車(株) 本庄店
●主催：埼玉トヨタ自動車 RVex 事業部

心地よいサウンド環境はドライブの基本。今回のイベントでは、埼玉トヨタとエーモン工業がコラボレート、ランクル200にデッドニングを施し、来場者に存分にアピールしたぞ!



若い店長で活気溢れる店舗に
ランクルが奏でる音楽が響く...

音響チューニングの効果
ランクル200で聞き比べ

ドライブ中に音楽を楽しむ愛好者は多く、高価なカーオーディオやスピーカーを装着するユーザーは多い。しかし、ロードノイズや風切り音などの対策までしているユーザーは少ないのが現実だ。

「デッドニング」という手法は、スピーカーのインストール状況を最適化し、オーディオの音質を引き出す制振や防音などの対策を施す、いわばサウンドのチューニングだ。今回のイベントでは、ランクル200を試聴用のデモカーとして用意、デッドニング施工前のドアと施工済みのドアを交互に付け替えることで、音の違いを体感してもらうという趣旨で行なわれた。訪れたお客さんたちも、その違いに驚いている様子で、オーディオが奏でるクリアなサウンドに聞き入っていた。聞き比べられる機会は少ないだけに、クルマ&音楽好きのユーザーにはたまらないイベントとなった。